

「人手不足」「インバウンド」への最新対策トレンドを紹介

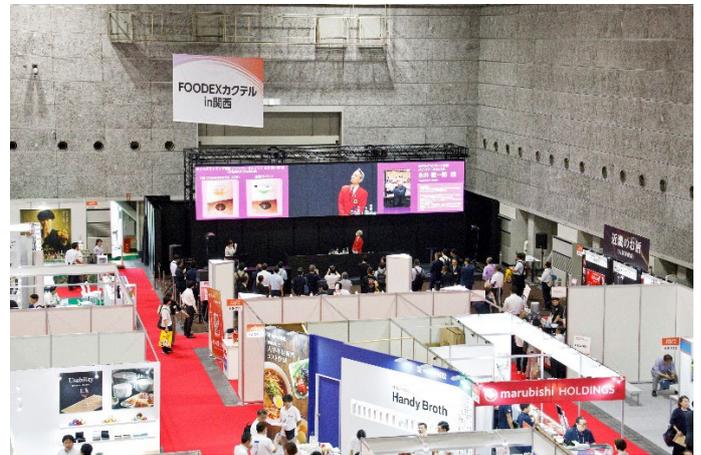
宿泊・外食・サービス産業の最新ソリューションや業界トレンドが一堂に集結 「第17回ホテル・レストラン・ショー&FOODEX JAPAN in 関西 2025」開催

日本のトップソムリエ・田崎真也氏がプロデュース！「FOODEX WINE in 関西」初登場

2025年7月23日（水）～7月25日（金）、インテックス大阪で

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、2025年7月23日（水）～25日（金）の3日間、インテックス大阪 4・5号館（大阪市住之江区）で、関西最大級の宿泊・外食・サービス産業向け展示会「第17回ホテル・レストラン・ショー&FOODEX JAPAN in 関西 2025（以下、本展）」を開催します。

本展は、毎年東京ビッグサイトで開催している「サービス産業」「フードビジネス」を支える日本最大級の商談専門展示会「国際ホテル・レストラン・ショー」と国際的な食品・飲料の総合展示会である「FOODEX JAPAN」を、関西で同時に開催するものです。17回目を迎える本展は、前回の393社より規模を拡大し、世界13カ国・地域から約450社※が出展します。来場者数は15,000名を予定し、積極的な商談が行われます。（※2025年6月20日時点）



昨年開催の様子

本展の見どころ

■日本のトップソムリエ・田崎真也氏がプロデュースした「FOODEX WINE in 関西」

「FOODEX WINE in 関西」は、若者のアルコール離れから世界のワインの消費量が減少する中、日本食とワインとのマリアージュの体験を軸に、今までにないワインと食との組み合わせを提案します。日本のトップソムリエ・田崎真也氏プロデュースのもと、さらなるワイン業界の発展、日本食の海外に向けた発信を目指す企画です。

本企画では世界的なトレンドである、ノンアルコールワイン・低アルコールワインをはじめ、関西圏を代表する日本酒など、100種類以上のワイン/日本酒が揃います。

また、田崎真也氏の他、約 20 名のソムリエが料理やお店とワイン/日本酒をペアリングする「コンシェルジュサービス」に登場。関西ではおなじみの「がんこ寿司」、お好み焼の「千房」ともコラボレーションし、ワインと日本食との新たなマリアージュ体験を提案します。このほか、世界中で注目が高まる日本食とワインのペアリングや田崎真也氏によるワインセミナーも開催予定です。



「FOODEX WINE in 関西」エリア イメージ図

■ ロボット・AI などテクノロジーの力で、生産性向上・人手不足解消

政府が観光立国を目指し、様々な取り組みが功を奏している一方、宿泊・外食など、サービス・フードビジネス業界においては深刻な人手不足、生産性、高い離職率、薄利など、様々な課題が山積しています。サービス産業の人手不足で、インバウンドの追い風を取りこぼさない、より強い観光立国を実現するために必要なソリューション・サービスとは何なのか？

本展には清掃ロボット・配送ロボット、自動調理器などの省人化ソリューションのほか、AI とオペレーターによるハイブリッド多言語通訳サービスなど「人手不足」「インバウンド」対応に関わる製品が一堂に出展予定です。



昨年の展示製品

■ 食の多様性に応える料理を紹介する【FOODEX デモンストレーションステージ】

訪日外国人観光客の増加に伴い、食の多様性に応える料理がトレンドとなっています。中でも需要の高いのが動物性食品を使用しないヴィーガン料理。ヴィーガンラーメンが各地で流行する中、次にトレンドとなるヴィーガン料理とは？「FOODEX デモンストレーションステージ」では関西のトップシェフ 5 名が調理実演を交えて食の多様性対応をお話いたします。

さらに「ヌン活」のバズワードで女性の間で流行しているアフタヌーンティー（高級ホテルやカフェで優雅なティータイムを過ごすこと）。ティーインストラクターと関西圏トップパティシエ 6 名が実演を交え今後のトレンドを紹介します。

食事、ティータイムの後はナイトタイムの過ごし方。年々猛暑日数が増える今、サービス産業では暑い日中を避けて涼しい夜に消費が活発化するナイトタイムエコノミー需要を取り込む必要があります。本ステージ夕方の時間帯は、関西の有名ホテルのバ

ーテンダーが登場し、関西の特選食材を用いてオリジナルカクテルを紹介。お酒によるナイトタイム需要の取り込み方を伝授します。

ヴィーガンスープ ～宴会及びレストラン
対応できるヴィーガンスープ数種のレシピ
と試食～



ホテルグランヴィア大阪
執行役員/副総支配人/総料理長
佐々田 京氏



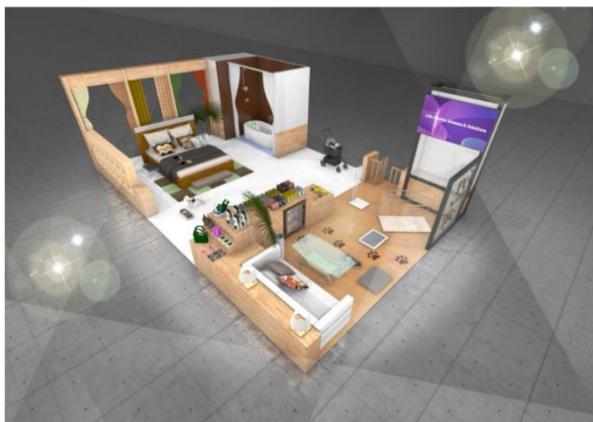
日本紅茶協会認定ティーインストラクター
ジャパンビアソムリエ協会会長
飲料講師、ソムリエ
山上 昌弘氏



リーガロイヤルホテル大阪
セラバー
池上 祐子氏

■ 拡大するペット同伴施設。ペットと泊まれる宿に必要な製品・サービス・考え方とは？【ペットツーリズム】

ペット市場の拡大とともに、家族の一員としてのペットの存在感が増す中、旅行のスタイルも大きく変化しています。全国に約5万件あると言われる宿泊施設で、ペット同伴可能な施設はコロナ禍以降に拡大し、約3,000件になりました（日本能率協会調べ）。ニッチだったはずの「ペットと泊まれる宿」は、今や旅の目的となり、競争が増え、差別化やサービスのブラッシュアップが必要になってきています。そこで本展では、「ペットツーリズム」ゾーンを新規開催。ペット同伴業態の拡大、新規開発を悩まれている宿泊関係者に向けて、出展企業の製品を使ったモデルルームを設置します。更に、ペット同伴可にした場合のメリット、必要な設備・ハード面の事例などをセミナーでご紹介します。



「ペットツーリズム」ゾーン モデルルームイメージ図

■第 17 回ホテル・レストラン・ショー & FOODEX JAPAN in 関西 2025 開催概要

- 名 称**：第 17 回ホテル・レストラン・ショー & FOODEX JAPAN in 関西 2025
- 会 期**：2025 年 7 月 23 日（水）～25 日（金）10:00-17:00（最終日 16:30 まで）
- 会 場**：インテックス大阪 4・5 号館（〒559-0034 大阪市住之江区南港北 1-5-102）
- 公式サイト**：<https://www.jma.or.jp/hoteres-osaka/>
- 主 催**：一般社団法人日本能率協会、一般社団法人日本ホテル協会、一般社団法人日本旅館協会、一般社団法人国際観光日本レストラン協会、公益社団法人国際観光施設協会
- 展 示 規 模**：世界 13 カ国・地域
450 社/500 小間※2025 年 6 月 20 日時点の見込み数値（前回 393 社/433 ブース）
- 来場対象者**：輸出・輸入商社・卸、ホテル・旅館・レジャー、小売、メーカー・物流、外食/中食/給食、生産者・自治体・官公庁など
- 入 場 登 録**：<https://www.ult-thunder.jp/kansai-exhibition-2025/visitor/fill-1> より事前登録が必要です。
- 入場登録料**：¥5,000（税込）（ただし事前来場登録者は無料）
※業界関係者の専門商談会につき、一般の方および 16 歳未満の方の入場はお断りしております。

取材のお申し込み／プレスルームのご案内

第 17 回ホテル・レストラン・ショー & FOODEX JAPAN in 関西 2025

2025 年 7 月 23 日(水)～25 日(金) 10:00-17:00(最終日 16:30 まで)
(報道受付:9:30～、受付後自由内覧)

ご取材希望の方は、本フォームにご記入いただき、お申し込みください。当日は、来場者バッジカウンター内のプレス受付へお越しいただき、受付手続きをお願いします。

お申し込みフォーム▶<https://www.jma.or.jp/press/>

※当日も取材受付可能な場合がございます。事前に下記広報室までご連絡のうえ受付の手続きをお願いいたします。



【プレス登録、ご取材における注意事項】

- ・事前のご登録が無い場合や、ご登録いただいても取材目的ではないご来場の場合は、当日プレス受付をお断りする可能性がございます。あらかじめご了承ください。
- ・プレス登録は、新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、Web 媒体などの取材／編集／報道に関わる方が対象です。報道機関の広告・営業部門のほか、広告代理店・マーケティングリサーチ会社の方のご登録はご遠慮いただいております。当日お越しいただいてもご入場はお断りさせていただきます。
- ・ご来場の際は、お名刺 2 枚が必要となりますので、必ずご持参をお願いします。

■プレスルームの開設日時・場所

開設日時：7月23日（水）～7月25日（金） 9:30-17:00（最終日は16:30まで）

場所：インテックス大阪 センタービル 2階会議室（ルーム3）

西ゲート左手のエレベーター、階段等から2階へ上がっていただき、ルーム3の会議室をご利用いただけます。



■アクセス詳細

<https://www.intex-osaka.com/jp/facilities/>

【展示会についてのお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター 担当：山野辺
 TEL：03-3434-3453（土日、祝日を除く9:00～17:00） E-mail：khr@jma.or.jp
 〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22

【一般の方・来場についてのお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 来場者ヘルプデスク
 TEL：03-6809-2707（土日、祝日を除く9:30～18:00） E-mail：helpdesk@k3c.co.jp

【報道関係者のお問合せ先】

一般社団法人日本能率協会 広報室 担当：植草
 〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22
 TEL：03-3434-8620 E-mail：jmapr@jma.or.jp